

国際物流戦略チームを取り巻く最近の動きについて

国際物流戦略チームを取り巻く最近の動きについて

1. 全般の動き

(1) 平成24年度国土交通省予算、税制(政府原案)

(2) 総合特区

・総合特別区域(関西イノベーション国際戦略総合特区)の第1次指定(平成23年12月22日)

2. 各分野の動き

(1) 港湾に関する動き

① 国際コンテナ戦略港湾

・改正港湾法において、「基本方針関係」・「港湾運営会社関係」の規定が、それぞれ平成23年9月15日、同年12月15日に施行

・神戸港ポートアイランド所在の共同デポを活用した、コンテナターミナルの24時間化モデル事業を実施

② 日本海側拠点港

・日本海側拠点港「舞鶴港」の選定(平成23年11月11日)

(2) 関空・伊丹の統合

・「関西国際空港・大阪国際空港経営統合準備協議会」の設置(平成23年7月1日)

・「関西国際空港及び大阪国際空港の一体かつ効率的な設置及び管理に関する法律の施行期日を定める政令」で関西国際空港・大阪国際空港の経営統合日が平成24年7月1日となる。(平成23年9月26日)

(3) 高速道路のあり方検討有識者委員会の設置

・平成23年6月10日第5回委員会開催後、平成23年12月9日第15回委員会まで開催し中間とりまとめ提出